

# Feel the Wind ~のりくらで感じよう！ 自然・仲間・自分~

## 第1回 「さわやか 夏の風」

7月1日（金）～3日（日）

参加者：青年16名、児童・生徒36名

## 第2回 「ひんやり 冬の風」

1月20日（金）～22日（日）

参加者：青年21名、児童・生徒24名

事前に研修を受けた青年が、さまざまな悩みを持つ児童・生徒に寄り添い、大自然の中で共に活動します。

児童・生徒は日常の世界から離れ、心を開放するとともに、新しい自分づくりを行うきっかけづくりを行いました。



## 第1回 「さわやか 夏の風」



カウンセリングの手法を、模擬体験しながら学んでいます。



おやつタイム。おやつに合うハーブティーを作っています。



ツリークライミング。足が地面から離れた瞬間、色々な悩みがスーッと消えてしまいます。



樹上では、「となりのトトロ」のような世界が目の前に広がりました。

### <青年参加者のことば>

今回、一番自分の中で変わったことは、「子どもに共感する」ことです。子どもに対し、上からでもなく下からでもなく、正面から向き合い気持ちを考えようと努力できました。これからも、子どもも自分と同じ一人の人間として向き合っていきたいなと思います。また、先輩の青年参加者と交流できたことで、これから自分のやりたいことが見つかりました。

### <参加児童の保護者のことば>

本当にいい経験をさせていただきありがとうございました。

大学生のお兄さんと遊べたことがよかったと思います。ちょっと年上のお兄さんだと、素直に気持ちも表せるんじゃないかと思います。今時、外で思い切り遊べる場所も経験も少ないので、この事業を通し、いろいろな遊びをいろいろな友達とできるようになるといいなと思いました。



# プログラム

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
1日目	13:35 青年参加者迎え 14:00～ 受付								青年開講式	講義・実習Ⅰ 「課題を抱える子どもたちに寄り添って」	連絡	夕べつどい	夕食入浴	講義・実習Ⅱ 「カウンセリングの手法」	ミーティング	交流会 G討議	就寝準備	就寝
2日目	起床 朝のつどい 清掃・朝食	講義・実習Ⅲ 「自然の中での楽しみ方」			打合せ	昼食	子ども 迎え 開講式	Free time① ＜夏：ツリークライミング＞ ＜冬：雪像・イグルーづくり＞		夕べつどい	夕食入浴	Free time② ＜夏：星空観察＞ ＜冬：キャンドルを楽しむ＞		就寝準備	就寝			
3日目	起床 朝のつどい 清掃・朝食	Free time③ ＜夏：おやつづくり＞ ＜冬：アイスクリームづくり＞			片付け	昼食	振返り 閉講式	解散 小中高生送り 青年参加者送り		※Free timeでできること ・クラフト ・折り紙 ・お絵かき ・室内レクリエーション ・季節の遊び など								

## 第2回「ひんやり冬の風」



青年参加者は、初日に、課題を抱える子どもの現状について講義を受けました。



チューブそりで大はしゃぎ。そりゲレンデで思い切り楽しみました。



雪をカゴでブロックにして、イグルーづくりをしました。中で作業する人が一番大変です。

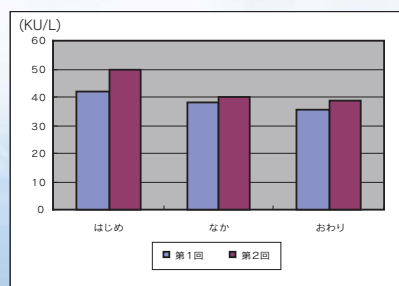


手作りアイスクリームでおやつタイム。



イグルー内で夜のキャンドル。氷で作ったキャンドルです。幻想的な光景にうっとりしています。

### ◆ストレス度の変化（唾液アミラーゼ検査による）



- 【唾液アミラーゼ検査】  
～ストレス度～
- ◆なし 0～30KU/L
  - ◆ややあり 31～45 KU/L
  - ◆ある 46～60 KU/L
  - ◆だいぶあり 61 KU/L～

### ＜まとめ＞

夏は「ツリークライミング」冬は「イグルーづくり」をメインプログラムにしたことで、たくさんの小中高生が歓声を上げながら体験をすることができた。また、左のグラフから、はじめ、なか、おわりの順に、ストレスが減少していることがわかる。今後も、様々な課題を抱える小中高生に対応したプログラムや運営を工夫していきたいと思う。